



入社への不安を解消し、自信を持って社会人として
スタートするための大学と明専会企画のビジネス講座

令和 元年度

明専スクール 受講生募集

[開催場所] 百周年中村記念館 教育研究 3号棟 (戸畑キャンパス)

受講対象者 企業に内定が決まった本学学生 下記 3日間参加できる方
受講希望者は、各学科の就職担当にご相談ください

1日目 [開催日] 10月12日(土)

講座内容

明専～九州工大建学の歴史
企業とは
企業における実践Ⅰ
企業における実践Ⅱ
グループ討議の課題研究

講師

元九州工大 西尾 一政 (加 S47)
野村総合研究所 浅辺 公彦 (情知 H4)
ソニー LSI デザイン 山本 結代 (電計 H6)
トヨタ自動車九州 吉田 誠治 (制 S56)
TOTO 植木 幹 (電 H1)

2～3日目 [開催日] 11月2・3日(土・日)

講座内容

企業における知的財産
報告書作成の実践

講師

安川電機 石橋 一郎 (制 S56)
TOTO 植木 幹 (電 H1)

グループ討議 実践と発表 2日目 中間報告 3日目 最終報告

チューター

TOTO	植木 幹 (電 H1)	加納廣人 (M 電 H24)	木村昂史 (M 生 H25)
	山東真人 (設機 H12)	中尾政也 (機宇 H25)	
日本製鉄	羽片修一 (電 B H4)	吉田達哉 (物材 H06)	大谷洋平 (電電 H12)
安川電機	井浦英昭 (二電 H3)	久恒正希 (電子 H4)	
本田技研	内堀憲治 (電 S61)	野村総合研究所	浅辺公彦 (情知 H4)
日立ソリューションズ	小野田真也 (情知 H12)		

講座 1日目と 2日目終了後、懇親会があります。



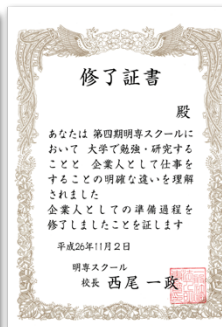
講義



グループ討議



発表会





明専スクール

優れた企業人育成のための短期実践ビジネス講座

自信を持って社会人をスタート !!

明専スクール 二つのねらい。

一、企業で重要視されている学びを先取り。 レベルアップできる。

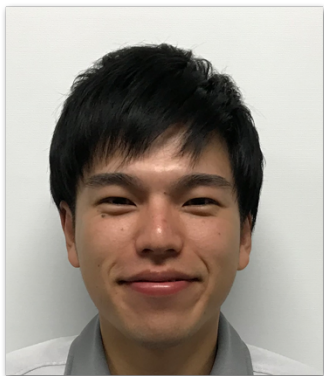
一、入社時に戸惑うことのないように、社会常識等を講師が伝え、

自信を持って、4月のスタートダッシュができる。

「少しは目立ち上司や仲間に注目されれば最高！」

この実現のため、課題解決グループワークを中心とした

実践的なプログラムから構成されています。



社会人基礎力・コミュニケーション力を 実践的に学べたと高評価

明専スクールを経て働く中で多くの利点がありましたが、特に「実践的なグループ討議の経験」ができることがすばらしいと感じています。

仕事の大半はグループで行います。大学でのグループ活動とは異なり短期間に意見を合わせ成果を出すことが求められます。明専スクールでは仕事に近いグループ討議を経験することができました。伝え方と伝わり方、時間配分などはもちろん、自身の特性を理解できたことは入社前の大きな財産になったと今でも感じています。この他にも多くの学びがありましたので機会がある方は是非参加してください！

明専スクール5期生 吉川和成 (電シH26)TOTO勤務

明専スクールって何ですか



企業に内定が決まった修士2年生と学部4年生を対象にした入社前教育です。戸畑、飯塚、若松キャンパスに対して42名の学生を募集。入社前に企業について深く知ることで、入社同期を一步リードできます。

毎年、旬の話題を講座1日目に提供。最後にグループ討議のテーマが提示される。そのテーマは「今一度企業を考える」、「企業とは何か」や「入社後の自分の役割」など。6~7人の6チームが、OBの指導のもと20日あまりの調査・分析期間の役割を決める。

明専スクール 1日目 仲間に出会う

現在、入社1年目、マクセル(株)で、生き生きとご活躍の佐藤くるみさん(電子コH31)の明専スクール体験にスポットをあててみました。

1  ちょっと、緊張！入社した会社の感じかな。明専塾とは違う雰囲気です。

2  所属と内定先と趣味と、、、etc. とりあえず、よろしくをお願いします

3  とても興味深い企業についての講演でした。

野村総合研究所
浅辺部長の講演

4  院生が多いけど、十分やれました

グループ討議のための作業分担を決めています。

5  事業展開に関する貴重なお話を聴けて、とても有意義な時間でした。

(株) 日立製作所
ヘルスケアソリューション事業部
香田事業部長(機S57)との懇談

講座のようす

1. 尾家学長挨拶
2. 受講生自己紹介
3. 企業とは 浅辺氏講演
4. グループ討議準備
5. 懇親会(1日目)

出張報告書の指導はとても役立つと評判です

1 日目に受講したことを出張報告書にします。期限内に、各グループのチューター OB に提出。即、赤ペンが入り、書き直しに。何度もやり取りするうちに、企業の視点を理解。さらに、2 日目、講義のフィードバックで完全マスター。



2～3日目に、チームメイトとの議論が始まる。決められた時間内に、皆が意見を出し合い、より良いものにまとめ、資料を仕上げ発表する。参加者は、グループ活動における意見の伝え方・マネジメント・リーダーシップ等活性化のポイントを実践で学修。

明専スクール 2～3日目 成長した自分に出会う

1



企業とは！
働くとは何？
難しいなあ？

2



私もグループの一員
になれてると実感。
TOTOの植木先輩には、
お世話になりました。

3



最終発表会
全員が見守る中で
するどい質問まで、
できちゃった。

5



さあ、これから
頑張ろう!!
自信がいった!!

4



スピーチも自分の
思いを自然に伝えられる
ようになり、この3日間
で、とても自分が伸びた
ように思いました。

スクールには思い出が、
たくさん詰まっている

1. グループ討議
2. 懇親会 (2日目)
3. グループ討議発表会
4. 受講生決意表明と修了証授与
5. 西尾明専スクール校長による締め